

「港区防災学校プログラム企画・運営支援業務委託」事業候補者選考方針

1 基本的事項

自助・共助の取組の推進と地域防災力の向上を目的とし、一般の区民や区内の防災士を対象とした様々なカリキュラムの防災講座を実施するため、港区防災学校プログラム企画・運営支援業務委託事業候補者は、高度な専門的知識及び業務に対する豊富な経験を有するとともに、仕様書の業務を履行できる適切な推進体制を確保し、意欲的に取り組む姿勢を有する事業者を選定します。

2 選考基準

- (1) 官公庁からの依頼による地域防災活動支援事業や地域防災活動を担う人材育成事業の豊富な実績を有しており、仕様書（案）に記載している業務の適切な運用・実施が可能であること。
- (2) 本業務の目的と港区の地域特性を十分理解し、創意工夫に富んだ企画を提案していること。
- (3) 防災に関する高度な専門知識と経験を有し、業務に意欲的に取り組んでいること。

3 審査の実施方法

プロポーザルの審査を公正に行うため、港区防災学校プログラム企画・運営支援業務委託事業候補者選考委員会を設置し、一次審査及び二次審査を実施します。審査は点数化して評価します。一次審査及び二次審査の結果を総合的に判断し、最も優れていると認められる1者を事業候補者として選考します。

(1) 一次審査（書類審査）

参加資格条件を確認し、条件を満たしている事業者について、書類審査を実施します。なお、提案内容には法人の秘密に関する事項が含まれているため、審査は非公開で行います。二次審査に進む一次審査合格者を3者程度決定します。

一次審査結果は、平成31年1月25日（金）までに、提案書を提出した全ての事業者にもメールで通知します。

(2) 二次審査（プレゼンテーション及びヒアリング）

一次審査で選考された事業者に対し、一次審査用企画提案書に基づき、プレゼンテーション及びヒアリングを行います。なお、提案内容には法人の秘密に関する事項が含まれているため、審査は非公開で行います。所要時間は、30分程度です。（説明15分、質疑15分程度）。

プレゼンテーションでは、パソコンを使用することが可能です。スクリーンは区で用意しますが、パソコン及びプロジェクターは各参加者が持参してください。なお、二次審査の際は、参加申込書に記載された担当者のほか、仕様書にある業務責任者（複数人いる場合はうち1名）も同席してください。その他、二次審査に係る詳細な事項は、一次審査通過事業者に別途通知します。

ア 実施日時

平成31年2月7日（木）午後3時～

イ 実施場所

芝公園区民協働スペース

ウ 結果通知

平成31年2月8日（金）までに、二次審査参加者全員に、メールで通知します。

エ 審査結果の公表

一次審査及び二次審査の結果については、契約締結後、港区ホームページで公表します。なお、事業者名は最終的に選考した事業候補者のみを公表します。

4 評価項目及び評価視点

(1) 一次審査

主な評価項目	主な評価視点
専門技術力・経験（事業者）	・各種類似業務の実績を適度なバランスで有しているか。
資格要件（責任者及び担当者）	・責任者及び担当者の本業務に有効な専門能力・資格等が優れていると認められるか。 ・責任者及び担当者が求める経験年数を満たしているか。
専任性（手持ち業務量）	・責任者又は担当者が他の業務（案件）を担当せず、本件について専任となっているか。 ・本業務の主たる責任者及び担当者の手持ち業務量が、本業務に専任できる適正な量であるか
実施体制の的確性 （予定責任者又は担当者の動員計画）	・期間内に必要な業務遂行が十分に見込める体制になっているか。
ワーク・ライフ・バランス推進企業の評価	・ワーク・ライフ・バランス推進企業としての認定
事業企画提案書の内容について	・業務内容の理解度 ・スケジュール ・実施方法の効果性 ・提案の具体性 ・独自事業
見積価額	・区の提示範囲内の適正な金額か

(2) 二次審査

主な評価項目	主な評価視点
業務趣旨の理解	・区が本業務を実施する目的や地域防災活動を担う人材育成についての考え方を理解できているか ・区の出組や地域の特性を理解したうえで説明されているか
提案の実現性	・提案内容は本業務の目的を達成することができる実現性が高いものとなっているか ・業務責任者等が本業務に必要な経験を十分に持ち、また経験を生かした業務の遂行が期待できるか
提案の発展性	・本業務の将来性、創造性、発展性がうかがえる提案がされているか
理解・回答力	・委員からの質問の意図・目的を理解し、的確かつ信頼できる内容で、評価できる回答がなされたか
取組意欲	・業務実施への積極的な意欲がみられ、柔軟性に富んだ誠実な遂行が期待できるか

※応募事業者が1者の場合であっても審査を行うこととし、総合点に占める評価点の60%を基準点（最低ライン）と設定します。

※配点のうち、「港区プロポーザル方式実施ガイドライン」に予め指示されているもの（抜粋）は次のとおりです。

- ・一次審査と二次審査の配点比率は、おおよそ 2 : 1
- ・見積価額に対する配点は、一次審査の合計評価点のおおよそ 10%
- ・区内事業者優遇措置として、区内事業者には一次審査の合計評価点の 5 % を一次評価点に加点
- ・ワーク・ライフ・バランス推進企業の評価は、一次審査の合計評価点の 5 % を合計評価点に加点

5 ワーク・ライフ・バランス推進企業の評価について

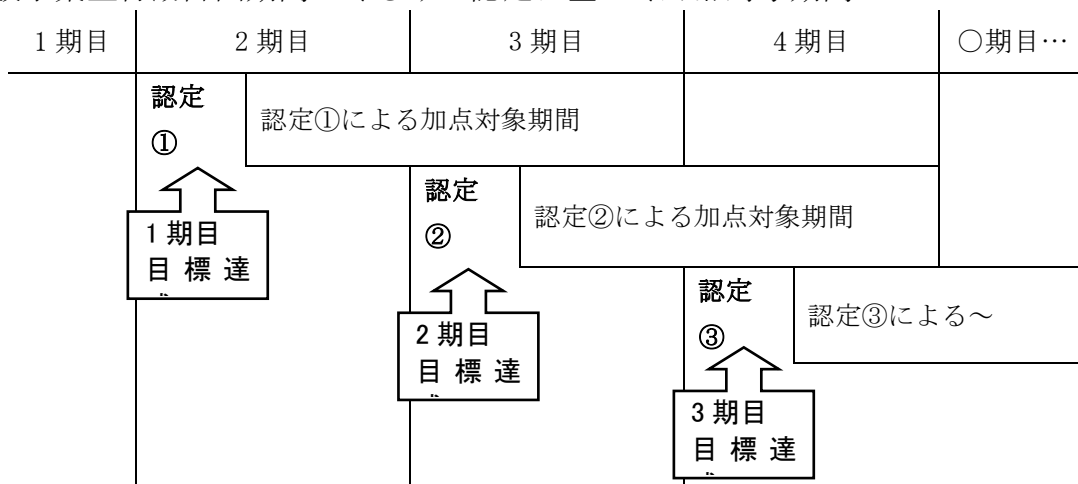
港区では、企業のワーク・ライフ・バランスのより一層の推進を図るため、「ワーク・ライフ・バランス推進」を、プロポーザル選考一次審査における必須の評価項目としています。

評価条件及び提出書類については、以下のとおりです。

○評価条件及び提出書類

評価条件	提出書類
港区が認定する「港区ワーク・ライフ・バランス推進企業」として認定を受けている場合	認定通知等の写し
東京都（産業労働局）が認定する「東京ライフ・ワーク・バランス認定企業」として認定を受けている場合	認定通知等の写し
国（厚生労働省）が認定する「子育てサポート企業」として認定（くるみん認定）を受けている場合で、かつ、プロポーザル参加申請時において、くるみん認定日における行動計画又はその次期行動計画の期間内であること（下記図参照）	認定通知等の写し及びプロポーザル参加申請現在の次世代育成法に基づく一般事業主行動計画の期間（年数）を確認できる書類写し等
国（厚生労働省）が認定する「子育てサポート企業」として特例認定（プラチナくるみん認定）を受けている場合	認定通知等の写し

図 一般事業主行動計画期間とくるみん認定に基づく加点対象期間



6 区外事業者の参加について

港区では、区が発注する契約において、区内事業者の受注機会の拡大を図る取組を推進しており、区外事業者がプロポーザルに参加する場合、「区内事業者と共同すること」を参加条件としています。なお、プロポーザル選考に、区外事業者が単独で参加することを妨げるものではありません。

区内事業者又は区外事業者が区内事業者と共同してプロポーザル選考に参加する場合は、一次審査において、評価点を優遇します。区外事業者のみで参加申請する場合は、加点対象となりません。

■ 共同の方法：複数事業者による共同事業体の結成

■ 区外事業者のみで参加申請する場合：「一次審査における合計評価点」の5%加点（小数点以下切上げ）の対象となりません。

共同事業体を結成し、参加申請する場合、適切な共同事業体の名称を設定の上、代表事業者を定め、単独で参加申請するために必要な提出書類に加え、次の書類を提出してください。

共同事業体を構成する全ての事業者が別に示す参加資格に該当することが必要です。代表事業者及び構成事業者の変更は原則として認めません。

<提出書類>

(1)【様式3-1】共同事業体構成書

(2)【様式3-2】共同事業体協定書兼委任状

(3)【様式3-3】委任状（代理人が契約権限を有する場合のみ）

なお、虚偽申請等不正行為が発覚した場合は、事業候補者の取消、指名停止（登録事業者のみ）等のペナルティを課します。

【区内事業者として扱う事業者】

- ・登記簿上、区内に本店を置く事業者
- ・区内に支店又は支社等の営業所を置き営業を行う事業者の場合は、港区における競争入札参加者の選定に係る区内事業者の認定基準（平成25年3月14日港総契第2801号）で定める区内事業者

【区内事業者として扱わない事業者の例】

支店①は、港区における競争入札参加者の選定に係る区内事業者の認定基準（平成25年3月14日港総契第2801号）で定める区内事業者として認定されているが、港区内に所在地を置かない本店又は支店②として申込みがあった場合（共同事業体の構成員である場合も含む）

7 募集方法および審査方法

(1) 公募型プロポーザル方式により審査を行います。

(2) 平成30年12月19日（水）に、港区公式ホームページに公募記事を掲載します。

(3) 平成31年1月10日（木）午後5時を、参加表明書・事業企画提案書等の提出期限とします。

締め切り後、参加表明事業者から提出された事業企画提案書等について審査を行い、事業候補者を決定します。

(4) 審査は、一次審査、二次審査を行います。一次審査では、提出された事業企画提案書等に基づき、上記4（1）記載の評価項目等について評価をします。

なお、応募事業者が多数のときは、一次審査で合計点数の高い3者程度を選考します。二次審査では、事業者によるプレゼンテーションを行い、企画・提案の詳細についての説明を受けた後、本業務目的の理解度・実現性・意欲等について総合的に評価を行い、1者を選考します。

8 審査結果の公表等

- (1) 選考終了まで、選考委員名は公表しません。
- (2) 審査結果は全参加事業者にメールで通知します。
- (3) 一次審査および二次審査の結果については、事業候補者との契約締結後、平成 31 年 3 月中旬以降に、港区公式ホームページに公表します。なお、事業者名は最終的に選考した事業候補者のみを公表します。